

令和4年(2022年)9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書(4日目)

令和4年9月14日(水)

※1人当たり15分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	外間 有里 (自 民 党)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 中心商店街の治安維持について  2 第一牧志公設市場建て替えについて  3 中心市街地活性化基本計画について	(1) 中心商店街(まちぐわー)における治安悪化について、どのように状況を把握し、原因は何か。本市の見解を伺う  (2) 商店街事業者や市民との意見交換の場をうけ、今後、本市としての取組を問う  (3) 解決策として、めんそーれ那覇市観光振興条例「迷惑行為防止重点地区」に、中心商店街を指定することができないのか、本市の見解を伺う  (1) 第一牧志公設市場再整備推進事業に基づいた、新公設市場のオープンに向けて、区画割や開店準備の説明が不十分との声がある。説明が適切であったか本市の姿勢を問う  (2) インバウンド客への対応やSDGsの観点から、館内整備(Wi-Fi)や再生可能エネルギー活用を推し進めるべきだと考えるが、見解を伺う  (1) 那覇市中心市街地の活性化に関する基本計画中間見直し(案)が公開されているが、どこが見直しされているのか  (2) 現時点で国が定める認定計画ではない理由と、次回の計画策定の際には、10年計画ではなく5年計画に期間を変更することは可能か。見解を伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 中小企業支援について	<p>(1) 令和4年5月に公開された「那覇市市内中小企業経営実態調査報告書」には、雇用に対する助成や人材育成に対する補助を要望する声が多いと考える。今後の支援策について、見解を伺う</p> <p>(2) 相談窓口のオンライン化や事業者向けの支援がわかる特設サイトの開設ができないのか。見解を伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	清水 磨男 (ニライ)  質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 公約の在り方について  2 子育て、教育、人材育成について  3 地域行政について  4 新たな提案について	首長と公約の在り方として、達成率、着手率、実現率など様々な表現もあるが、考えを伺う  (1) 公園の遊具について、この10年で、撤去した数、使用禁止のままの数、再設置した数について伺う  (2) 実質賃金の上昇も、資源価格の下落もない中で円安が続くが、給食への影響を伺う  (3) 通学時などの日傘の利用可能状況について伺う  (4) 求人票の読み方や理解について、学校教育で行っているのか伺う  (1) 旧久茂地公民館の跡地利用に向けた状況を伺う  (2) 公営斎場の運営について、業務改善や見直しは行われているのか伺う  (1) ヘルプカード、マイナンバーカードケースなど、地域資源と連携して活用しないのか伺う  (2) アップサイクルへの考えを伺う  (3) 酒蔵ツーリズムの取組について伺う  <b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（4日目） 令和4年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>吉嶺 努 (自民党)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>市長の政治姿勢について</p>	<p>(1) 防災行政について</p> <p>沖縄県消防防災ヘリコプター導入に係る現時点での那覇市の関わり、取組について問う</p> <p>(2) 母子保健行政について</p> <p>妊婦及び乳児を育てる保護者に対する「お薬相談支援」について、浦添市の乳児健診会場において、薬剤師会がボランティアで「お薬相談コーナー」を設置し、妊娠中、授乳中のお薬の服用や、乳児のお薬に関する相談支援を実施している。このような、妊婦や保護者が、薬剤師からの専門的な助言を気軽に受けることができる環境づくりの重要性について、当局の見解を問う</p> <p>(3) 経済政策について</p> <p>観光産業をベースに市民所得向上を図るため那覇市としての取組はいくつあり、その取組に係る予算について問う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 令和4年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	湧川 朝涉 (日本共産党)  質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 自衛隊基地のPFAS汚染について  2 コロナ禍の保健行政  3 教育行政について  4 こども政策について  5 保育行政について  6 消防行政について  7 コロナ禍の介護保険について  8 生活保護行政について  9 道路行政について	自衛隊那覇基地で7万倍のPFASが検出された。極めて憂慮すべき事態である。当局の対応を問う  エssenシャルワーカー定期PCR検査に学童クラブ職員を対象にすべきである。見解を問う  学校給食の地産地消について、概要を問う  (1) 育児支援家庭訪問事業の概要について問う (2) 短期入所生活援助事業の概要について問う  認可保育施設等の正職員の確保について、概要と取組について問う  消防力の整備指針において、那覇市の救急隊は何隊か。概要と取組を問う  地域包括支援センターの概要について問う  生活保護減額違法の判決について、見解を問う  街路樹の管理について、概要を問う  【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（4日目） 令和4年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>古堅 茂治 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>9月11日投開票の県知事選・那覇市・南部離島区県議補欠選挙等の結果に関する見解を問う</p> <p>(1) いじめは相手に恥辱や恐怖を与え、思い通りに支配しようとするもので、ときに子どもを死ぬまで追いつめる。多くのいじめ被害者は、その後の人生を変えてしまうような心の傷をうける。いじめはいかなる形をとろうとも人権侵害であり、暴力である。社会全体の問題として重視し、学校関係者、保護者、市民が力をあわせて取り組むことが求められている。本市の小中学校でのいじめの状況を問う</p> <p>(2) 文部科学省は8月、生徒指導に関する教職員向けの手引書「生徒指導提要」の改訂案をまとめた。校則の運用については、「校則を守らせることにばかりこだわることなく、何のために設けた決まりであるのか、教職員がその背景や理由についても理解しつつ、児童生徒が自分事としてその意味を理解して自主的に校則を守るように指導していくことが重要」と記載。校則の内容を普段から学校内外で参照できるよう学校Webサイト等に公開しておくことや、制定の背景を示しておくことが適切との考えを示すとともに、制定から一定期間が経過し、意義を適切に説明できないような校則は、見直しを行うことも求めている。本市教育委員会は2020年2月定例会でのブラック校則は人権問題との私の指摘を受けて、校則見直しを真摯に進めている。本市での校則見直しの状況を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 琉球料理の保存・普及・継承について</p> <p>4 第5次那覇市総合計画の中間検証および見直しの方針について</p> <p>5 浸水問題について</p>	<p>NHK連続ドラマ「ちむどんどん」で、うちの食文化への関心が全国的に高まっている。沖縄県の食文化は、長い歴史や諸外国との交流の中で、人々の生活に根付いて育まれた独特なもの。しかし、近年、ライフスタイルや価値観の多様化などに伴い、食を取り巻く環境が大きく変化したことや、食文化を支える人材の高齢化や年中行事の簡略化等による行事食の衰退、若い世代を中心とした伝統料理離れが進んだことなどにより、「沖縄の伝統的な食文化」が失われつつある。そのため県は、「沖縄の伝統的な食文化普及推進計画」を策定し、沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を推進している。沖縄県の最上位計画である新・21世紀ビジョン基本計画では、「本県の文化や歴史の中で培われてきた伝統的な食文化である琉球料理や琉球泡盛については、琉球料理伝承人の養成やユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民の気運醸成を図り、独特な食文化の保存・普及・継承及び魅力の発信に取り組みます。」と位置づけている。本市の最上位計画の第5次那覇市総合計画での位置づけ、取組を問う</p> <p>私は、2021年11月定例会で2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明を求めた。見直し方針にあるCO<sub>2</sub>排出ゼロ宣言に向けた取組を問う</p> <p>那覇市の最高峰にして琉球王朝時代の重要な聖地である弁ヶ岳公園の雨水が流出し、近隣の住宅に浸水する事案が発生している。抜本的な改善策を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		6 統一協会問題について	<p data-bbox="730 297 1433 622">自民党は8日、反社会的カルト集団・統一協会（世界平和統一家庭連合）や関係団体との関係について、党所属国会議員379人から報告を受けた点検内容の結果を発表した。接点のあった国会議員は半数近くの179人。このうち121人の氏名を公表しましたが、全面公表には至ってない。沖縄県選出の国場幸之助、島尻安伊子、宮崎政久ら各衆院議員が含まれている。見解を問う</p> <p data-bbox="746 1899 1433 2018"><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>



一般質問（4日目） 令和4年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>奥間 亮 (自民党)</p> <p><b>質問方式</b> 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 こども行政について</p> <p>2 市長の政治姿勢について</p>	<p>(1) 幼児教育を充実させるべく、園や従事者、保護者からの声をもっと施策に反映させ、支援すべきである。見解を問う</p> <p>(2) 本市内の私立幼稚園が果たしてきた役割及び実績と、建て替えなど園に対する補助の拡充について</p> <p>(1) 浦添における「新基地建設」に賛成している理由</p> <p>(2) 市長が引退会見において語った「次の市政」に関する思い</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、関係部長</p>